



# せいひ会だより

2011年(平成23年)

8月1日発行

<第136号>

社会福祉法人せいひ会

http://www.seihikai.jp/



## 日本の夏、西彼の夏...

境内の木漏れ日に蝉の声が響き、伝統的な芸能が繰り広げられる中山神社。季節の行事の夏越まつりに日本の夏、西彼の夏を感じてきました。地元で毎年行われるこのまつりは、子供から大人まで出店(かき氷やたこ焼、焼き鳥、ビールなど)や抽選くじ、演芸で盛り上がります。恒例になりましたが、元亀の里職員による「同期の桜」がより一層、長崎の熱い夏を、そうあの終戦の夏を思い出されてか涙をさそう場面も…。いつしか、あたりはすっかり日も暮れて、提灯の光が幻想的に神社を照らしていました。

## 7月の行事

- 3日 歌の発表会(風和)
- 7日 七夕(元亀・GH・じゅげむ)
- 7日 七夕そうめん流し(通所)
- 9日 七夕(風和)
- 6日・20日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 18日 誕生会(元亀・通所)
- 22日 そうめん流し(風和)



## 8月の行事予定

- 6日 納涼祭(風和)
- 15日 精霊流し
- 3日・17日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 21日 夕涼み会(GH)
- 22日 誕生会(元亀・通所)
- 9日~20日 作品展(風和)



## ☆7月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



河内輝男様



横尾スエ様



原キノ様



坂口喜美枝様



志田フジ様



松井クマ様



富崎キクエ様



川崎平治様



松石ユク様

バースディンビュー



井手澄様



濱口信夫様



金崎アサ様



松隈登茂藏様



岩崎タカ様



山口岩雄様



竹下晶子様



林田ナツエ様

今回は元亀の里・松隈 登茂藏様にお話を伺いました。

大正11年、佐賀県に生まれる。子供の頃はあまり遊んだ覚えがないとのこと「戦時中やったし、楽しかったと思うことがなかったね」と話される。小学校の頃は剣道を習っており、3段の腕前だったそうだ。「諫早に武道館があって、そこまで行って試合をしようね」とのこと。

16歳で三菱の職工学校に入校し3年間通った。「4人に一人しか合格できんやったけんけっこう勉強したね」と、入校の難しさを話されていた。

20歳で召集令状が来て軍に入隊することとなる。ここでは電波探知機を見る役目を担っていたそうだ。「入隊する時には近所の人達が駅まで見送りに来てくれて、「勝ってくるぞと勇ましく…」と唄いながら見送ってくれたね」と当時の様子を思い出されていた。中国では銃を構えることもあり、銃弾が飛び交う中で恐ろしい思いをしたと話されていた。

終戦後は長崎の三菱に戻り、原田場で型造りの仕事をこなしていた。25歳頃に結婚し、3男1女に恵まれた。60歳まで働き、その後は長崎の町工場に呼ばれて働いていた。

現在、元亀の里に入所されている。「最近足は痛くなってきてね、歩くの大変になってきた」そうだ。几帳面な様子で、時間や順番などキチキチとされている。リハビリには毎回参加され、マシントレーニングや計算問題を解いたりされているが、計算は早く正確であり感心させられる。「特にしたかこともなかし、ぼちぼち生活させてもらいます」と話されていた。

これからも、お身体に気を付け元気でいてください。お誕生日おめでとうございます。



「Vitality Space」は、生命力・活力・活気・元気・持続力等の意  
 味があふれています。その活動を紹介するコーナーです。

## Vitality Space パイタリー・スペース

### うたの時間

散歩  
 目に付く皆の  
 頑張り  
 感謝  
 思いです  
 中島マツ

楽しき日  
 昔を思ふ  
 磯遊び  
 杉屋春子

彦星が  
 船光に恋の鈴つけて  
 コロナ目指して漕ぎ出せば  
 織姫答ゆる  
 ホタル寄せて  
 竹下晶子

満天  
 岸川和代

元龜 岸川和代

月日  
 山口マ

風和 山口マ

笑はう  
 福門  
 楠本ノエ子

GH 楠本ノエ子

七夕  
 村崎ヒサエ

元龜 村崎ヒサエ

探検  
 西山ワキ

風和 西山ワキ

読書  
 通所 演保

通所 演保

## GH 梅の土用干し



皆さんは「土用干し」をご存じでしょうか？昔ながらの伝統的な梅干しの作り方です。今ではスーパーで簡単に手に入る「梅干し」も昔はそのほとんどが家で作られていました。5月下旬から6月にかけて収穫した「梅」を塩漬しておき、土用に合わせて干しあげるのが「土用干し」だそうで、「三日三晩の土用干し」によりカビることも腐ることもなく常温で何十年も保存できるらしいです。昔からの知恵をできるかぎり受け継ぎ、伝えたい……。まさにおばあちゃんの知恵袋です。

## 風和の里

### 歌の発表会



7/3行われた歌の発表会。今回の優秀賞を飾ったのは南ユニットでした。第2位が西ユニット、第3位が北ユニットで、どのユニットからも素晴らしい歌声が聞かれました。また、今回は個人への表彰として「元気な歌声賞」や、ギター演奏を披露して頂いた方へ「審査員特別賞」が贈られ、とても喜ばれていました。



## 七夕



七夕にちなんだ行事が各事業所で行われました。皆さん熱心に短冊に「願い事」を書き、笹の葉にくくりつけられたり、ご覧のような織姫と彦星の貼り絵なども作られました。ちなみに「織姫と彦星」は意外にも夫婦だそうです。それにしても一年に一度しか会えないのも寂しいように思いますが、意外と夫婦円満の秘訣かもしれませんね。



## そうめん流し



せいひ会には特製のそうめん流し用の樋（とい）があります。全長はおよそ10m。実際に見ると長いですよ。そうめんが流れ始めると皆さん必死で箸（はし）を差し込まれていました。涼しげな様子は、夏ならではの光景です。そんなことより、食べる方が大事とばかりに頬をふくらませる方がほとんどでした。



## 避難訓練



元龜の里職員による避難訓練の様子です。避難ルートの再確認、また実際に職員を利用者役に扮してスロープや非常階段を下る訓練によって、いざという時に備えています。

## 職員旅行



7月はいよいよ最終第4班が「四国徳島ゆらり旅」に行ってきました。ご覧のようにすっかりその気（衣装）の職員も……。今回の旅行はいろんな意味で楽しい旅行になったと思います。2年に一度の旅行もあっという間に終わってしまいました。帰りのバスの中では、次の職員旅行の話題も……。

## ケアマネ 歌美の独り言

〈なでしこのキセキ〉



やってくれました。ワールドカップ優勝!! 皆様、この偉業がどれだけすごい事かお判りでしょうか。今後、このような偉業が成し遂げられるとは考えられません。「オリンピックでも優勝を」との期待が高まっていますが、まず可能性はゼロに近いでしょう。そんなに甘い世界ではありません。ワールドカップ優勝なんてものは、今後、何十年も見られないと思います。ぜひ、国民栄誉賞を授与して欲しいものです。しかし全試合をテレビ観戦しましたが、優勝候補のドイツは地元開催でのプレッシャーに負けました。決勝の相手アメリカは先制しながら二度も追いつかれての敗戦。原因はどこにあるのでしょうか？やはり心の隙だと思えます。その隙をなでしこジャパンの「あきらめない気持ち」が見事に突いて勝利を手にしました。テレビを観戦した方は感じたと思いますが、PK戦に持ち込んだ時点で「勝利」を感じたのではないのでしょうか。大震災にあったこの年に、どれだけ勇気を与えたことか!! 優勝した瞬間を思い出すだけで涙が溢れてきます。震災にあわれた皆さん、日本国民全員でこれからも頑張っていきましょう。これを読んでくださっている皆さん、撫子ジャパンの選手に最大の賛辞を!! また被災地の物産等を積極的に購入して復興・景気を盛り上げていましょう!! (8月2日政府より国民栄誉賞授与が発表されました。編集部)